

自然薯の栽培を始めました



パイプの埋設作業(4月)

岡山に来てテニスを通じて知りあった、光居さんという梨農家の方が自然薯(じねんじょ)も作っておられ、その縁で今年から自然薯の栽培を始めました。昨冬、初めて食べた時の驚異の粘りと風味が忘れられず、ぶどうの仕事が一段落する冬に収穫できるということで、この春少しですが100本を定植しました。町の新山自然薯生産組合にも入って、組合長の葛原さんや光居さんに教えてもらいながらの作業です。畝を



自然薯畑(8月)

たて溝を掘って、赤土を詰めたパイプを角度に注意しながら埋設したり、種イモを植えたり、支柱を立てたりと、イモにしては手間がかかります。8月に猪除けの電気柵も設置。ツルも旺盛に伸び、小さな花もたくさん咲いています。昔から健康食として重用されてきた自然薯。この冬、あの粘りのある自然薯がちゃんとパイプの中で育っているでしょうか(ちょっと心配)、乞うご期待。

ト

ヒ

ツ

ク

ズ

柿との出会い

まだ大阪に住んでいた頃、仕事の合間に農業の研修(お邪魔)をさせていただいたのが、和歌山の柿農家、海堀さんでした。たいへん美味しく立派な柿を作られており、いろいろお世話になりました。そこで農業との出会いともいえるべき柿を育てたいと思い、昨年と今年ぶどう園の周りなどに26本を植えました。太秋(たいしゅう)柿を中心に挑戦中ですが、桃栗3年柿8年と言われるように実が成るにはまだまだ時間がかかりそうです。



太秋柿(8月)

私たちが住み、農園もある吉備中央町の円城(えんじょう)地区は、町の北東部にあり、JR岡山駅から車で小一時間。標高約300〜400メートルの中山間部で夏でも朝晩は涼しくエアコンはほとんど必要ありません(そのかわり冬は寒い)。澄んだ空気が昼夜の寒暖差が美味しいピオーネを作ってくれます。桃や円城白菜の産地で、円城ふるさと村、円城寺、道の駅かもがわ円城、いわくら公園、上田西百姓王国など見どころもたくさん。一度お越しください。



円城ふるさと村



ぶどう園
近くからの眺望



色づき前のピオーネ



春のブルーベリー園



昼寝中のアマガエル

吉 備 高 原

あ ら き 農 園

〒709-2412 岡山県加賀郡吉備中央町円城316 電話/ファクス 0867-34-1669 Eメール ara_nou@ybb.ne.jp